貸借対照表及び正味財産増減計算書に対する付属明細書

Ⅰ　財務諸表に対する注記

１．重要な会計方針

（１）固定資産の減価償却について

イ）建物、構築物Ｉ、車輌機械、什器備品……定額法による減価償却を実施している。

ロ）償却可能限度額及び残存価額が廃止されたので、９５％相当額まで達している減価償却資産については、平成19年度より償却する。（※印）

ハ）造成墓所……貸付相当面積償却とする。

（２）消費税の会計処理について

消費税の会計処理は税抜方式によっている。

（３）引当金の計上基準について

退職給付引当金……職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末において発生していると認められる額を計上している。尚、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

２．会計方針の変更

該当なし

３．基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。　（単位：円）

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土　　地	80,201,000	0	0	80,201,000
定　期　預　金	76,700,000	0	0	76,700,000
小　　計	**156,901,000**	**0**	**0**	**156,901,000**
特定資産				
墓地経営用資産	43,000,000	0	0	43,000,000
特別管理積立資産	20,330,076	0	1,917,300	18,412,776
小　　計	**63,330,076**	**0**	**1,917,300**	**61,412,776**
合　　計	**220,231,076**	**0**	**1,917,300**	**218,313,776**

４．基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源の内訳は、次のとおりである。　（単位：円）

科　　目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
土　　地	80,201,000	8,008,000	72,193,000	
定　期　預　金	76,700,000	1,000,000	75,700,000	
小　　計	**156,901,000**	**9,008,000**	**147,893,000**	
特定資産				
墓地経営用資産	43,000,000	0	43,000,000	
特別管理積立資産	18,412,776	0	0	18,412,776
小　　計	**61,412,776**	**0**	**43,000,000**	**18,412,776**
合　　計	**218,313,776**	**9,008,000**	**190,893,000**	**18,412,776**

５．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は別記のとおりである。

Ⅱ　付属明細書

１．基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載している為省略。

２．引当金の明細

（単位：円）

科　　目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,344,356	435,157	0	0	2,779,513